

# こぼと園だより

R6.6月

新年度が始まり、2か月がすぎました。R5.7月の水害から間もなく1年を迎えますが、かなり元通りになりました。たくさんの方々のご協力や支援を受け、なんとか乗り切る事ができた災害でした。

当法人の理事会、評議員会が開催されR5年度事業報告・決算書が承認されましたので保育園概要をお知らせを致します。

単位:千円


【収入】	金額	内 容
委託費	142,334	
その他	15,021	補助金・延長保育料・寄付金他
施設整備補助金	19,090	水害復旧工事補助金他
雑収入	50,898	火災保険補償金・災害見舞金他
計	227,343	

【支出】	金額	内 容
人件費	124,355	
事業費	19,316	保育材料等 水害復旧440万
事務費	18,184	水害修繕 1,198万
固定資産取得	55,769	建物水害復旧 4,779万 固定資産水害復旧 552万
その他	2,220	
積立金	8,500	
収支差額	△1,001	
計	227,343	

法人役員	理事 6名	理事長 讃岐信孝
		工藤一紘・藤田忠雄・安宅善隆・今野由貴子・齊藤由紀子
	評議員 7名	縄田屋達彦・佐藤壽芝・木村剛・大友正明
		近藤久子・小坂高子・三浦雅子
監事 2名	金岡愛親・堀井麻知子	

決算書は保護者の皆さまに伝える概要です。詳細はホームページまたは事務室に国指定の会計計算書等が閲覧できるようになっていますので職員に声をおかけ下さい。裏面は、園評価・職員自己評価・意見要望対応報告です。

## 令和5年度 こばと保育園 園評価・職員自己評価について

①園評価		
保育環境	【配慮・工夫している事】	【今後の課題・改善すべき事】
	・水害で、保育場所が変わった事での事故やケガがないように保育の継続をした。	・災害発生に伴う、更なる安全確保。園児のお迎えや休園の判断。
保育内容	【配慮・工夫している事】	【今後の課題・改善すべき事】
	・R5年度は、水害とクマ対策で室内で過ごす事が多かった。事故やケガ防止が最優先となった。 ・あそびがマンネリ化しないように工夫をした。	・クラスやパート内での職員間のコミュニケーションを密にし、対応をすすめる。
②職員の自己評価		職員自己評価を実施して
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・水害を通して、こばとのチーム力を感じ、次への教訓になった。</li> <li>・指示待ちではなく、自ら行動する経験ができた。今後の業務分担につなげていこうと思えた。</li> </ul>
③苦情・要望		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・城東交番より 谷内佐渡付近で散歩中の保育園の集団に対し、車の人が困っていたと電話があった。(人数・当日の行動などでこばと保育園ではないと返答)</li> <li>・子どもが体調不良でも、なんとか預かって欲しい。</li> <li>・クラスの友だちの態度や言葉遣いが乱暴。登園させる事に心配になる。</li> </ul>		
④R6.6月アンケートでの保育に関する意見・要望の抜粋		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・玄関の防犯対策としての自動ドアの施錠を終日、やって頂けると安心できる。</li> <li>・駐車場の仕方のマナーが悪い。駐車場の確保や白線が欲しい。</li> <li>・綿100%の衣類を探すのが大変。肌が強いから綿じゃなくても平気ではないか？</li> <li>・職員に名札等をつけてもらえたら名前を覚えやすいかと思う。</li> </ul>		
⑤保育園の対応として		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・施錠している時間を多くしていますが活動や送迎の都合で対応をしています。</li> <li>・今後も保護者に駐車場の仕方のお願いを継続していきます。現状、駐車場の確保は難しい状況です。白線を引く事により、更に台数を置けなくなるため敢えて線は引かずに対応をしています。</li> <li>・汗の吸収や肌触りを考え、綿100%をお願いしていますが若干少なくとも構いません。なるべく、綿のものを準備してあげて欲しいと思ってお願いしております。</li> <li>・名札等に関しては、子どもと密着するため危険な事も予想されるため使用していません。遠慮なく名前を聞いて頂けたらと思います。</li> </ul>		